

広報 てらどまり

1976 7/10 No.68

新潟県三島郡寺泊町役場発行 総務課編集



空から 空にちは

港の附近を航空写真
で撮影してみました。
あなたのお家がわか
りますか。

夏です……………。
節水に
ご協力下さい。
—水道課—

町の人口

		7月1日現在	
人口	13,829	(- 1)	
男	6,635	(- 2)	
女	7,194	(+ 1)	
世帯	3,041	(+ 11)	
		()内は前月比	

主な内容

- 六月議会から……………2
- 夏季対策会議開かれる2
- 取水ポンプなど改良…3
- 竹森保育所工事進む…3
- 水死事故防止について4
- ヘリで農薬散布……………5
- 町政座談会から……………7
- 新潟学園を激励慰問…8



早期発見が なにより

今年も検診を行います

今年もまた、胃がんの早期発見のための検診が行われます。

すでに、希望申込も終り、750名と年々増加していることは「自分の健康は自分で守る」という意識が高まってきたことで、たいへん喜ばしいことです。

昨年「がん」による死亡者が15名で、死亡順位のベスト3に入って、この位置はここ数年変わりません。そして、残念なことは、検診を受けない方の中から数多い発病者を出していることです。

皆さんもご存知のように「がん」は早く発見して適正な医療を受ければ決して恐いものではありません、悲しい結果を嘆くより、年に1回の検診を率先して受け、40歳過ぎたら血圧を測ると共に胃などの検診を受けましょう。

◎胃がん検診日程

7月14日～7月19日
町体育館 午前8時～11時まで
7月20日～7月23日
診療所 時間は同じ

強く・正しく・がんばってネ!! 新潟学園で笹ダンゴづくり

～五社婦人会～



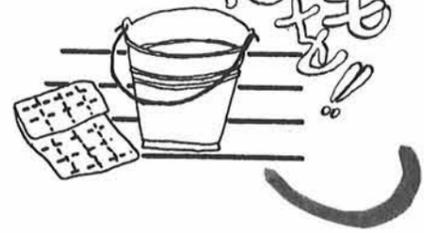
五社婦人会では、ボランティア活動の一環として、今年も去る六月十二日に会員二十名で新潟市内野にある新潟学園(教護院)を訪れ、子供達に家庭的雰囲気味わってもらい、強く、正しく、明るくがんばって欲しいと笹ダンゴづくりの激励慰問をしたいへん喜ばれました。

▶笹ダンゴを食べながら楽しい談話

みなさんの家庭から出るゴミ質が悪く、焼却場では、燃えないで困っています。
一人の不注意が多勢の人に迷惑をおよぼしますから、どうか次のことを守って下さい。

- ♡ ゴミの中に空缶、空ビン、せともの類を入れないで!!
- ♡ ビニール、ゴム類も危険物として出してください。
- ♡ 野菜くずなど、水分の含まれているものはよく水切りを!!
- ♡ 西瓜の出まわる時期ですが、

あなたも自分のゴミにも
気をつけて!!



皮は、できるだけ自家処理をおねがいます。
ゴミは、必ず収集日の朝、きめられた場所に。とくに危険物は回数が出されないので、収集日でない日にいなくなり、見苦しくなりますので決められた日に出してください。

季節の話題 夏日・真夏日

一日の最高気温が二十五度を越えた日を夏日、三十度を越えた日を真夏日と呼びます。このような暑さはどのくらい続くのでしょうか。

真夏日はさすがに南の方ほど日数が多く、屋久島や宇和島などでは二カ月以上続きますが、意外なのは京都も二カ月に及ぶことです、やはり内陸のせいでしょうか、北海道では岩見沢市だけが、わずかに二日間とはいえ三十度を越す日があるようです。

反対に、海に面した銚子市では真夏日はなし、夏日も三カ月と短かいのが目立ちます。このように暑いのは、南の洋上で暖められた気団が波状周期的に北へ押し上げられ、日本を襲ってくるからです、いわゆる熱波と呼ばれるもので、冬のシベリア寒波のちょうど逆と思えばよいでしょう。この周期は十二～十三日が普通だそう、ところで、ニューヨークでは、一九六六年夏にこの熱波の襲来によって、三十八度～四十度というものすごい暑さが続いたことが記録されており、日本での最高記録は昭和八年七月二十五日山形市の四十度八分が有名です。



野積部落への配管工事



断水 もう安心です 取水ポンプなどを改良

毎年夏になると、断水をしなくてはならない日が続きましたが、これら夏の水不足を解消するため水道課では、いま工事費四千八百万円を投じ、取水、送水ポンプなどの改良工事を急ピッチで進めております。

この工事が完了すると、一日約六千五百トンの給水が可能になり夏の断水などをしなくてもすむようになります。

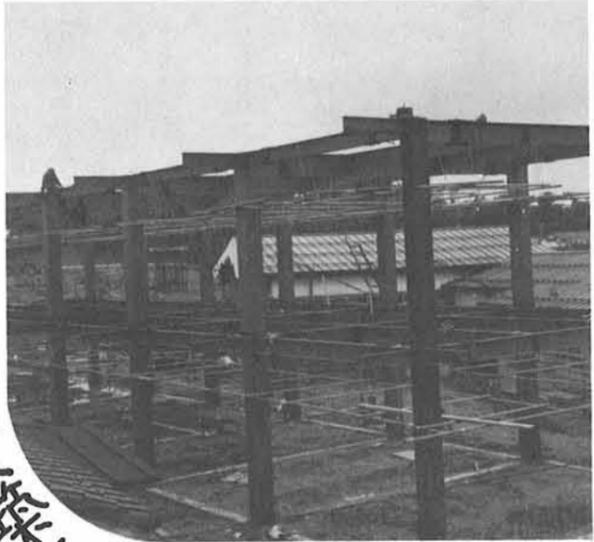
昔から「湯水のごとく」ということばがありますが、日本では、ふんだんに使うことを意味しています。水の少ない中近東やアフリカなどでは逆に「たいせつに使う」ことをいいます。

水は限りのある資源です、たいせつに上手に使いましょう。

ところで、いったい何分間でどのくらい水がでるかご存じですか、だいたい次のとおりですので、何かの時の目安にしてみてください。

♡一分間、蛇口からでる水の量は約十八リットル。

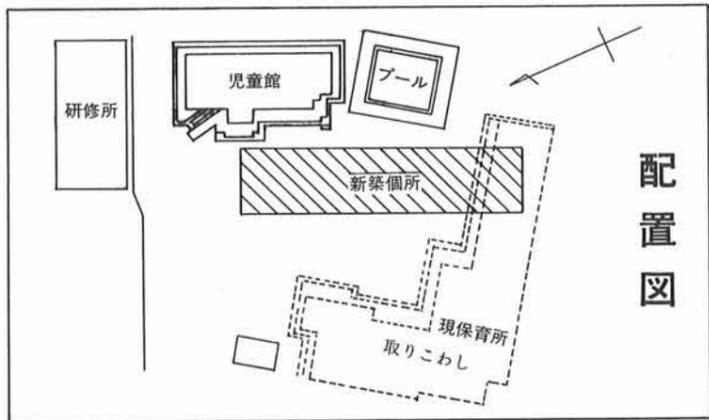
一時間では、ドラム缶約六本



鉄骨が組立てられる (6月25日撮影)

竹森保育所の改築工事 九月上旬 完成予定

町立竹森保育所は、昭和四十三年に建設されたものですが、地盤が悪く傾斜もひどく、危険な状態となつたので、国、県に申請し、危険建築物の指定をうけ、このたび全面改築することになりました。



配置図

新しい建築物の位置は児童館よりの地山の上に建てられますが、地盤は、昨年すでに専門家の手により試験掘を行い、地盤を探索し、さらに工事着手前には、試験杭を打って強度を調べ、その結果によって位置を決めました。

建物には、耐火構造の鉄骨二階建てで、規模もいままでのものより九十平方メートル大きい約七百平方メートルになり、工事費は七千万円で、九月上旬の完成をメドに五月から工事が始められております。

こんどの建物は、二階建てであるので、給食運搬用のリフトや非常階段が設置され、また、冬期間の暖房も温風暖房に改良され、便所も水洗になるなど、安全と衛生などにたいへん配慮され、新しい趣向が各所に取り入れられており、モダンな保育所の完成が予想されます。

六月定例議会

補正予算案・町道認定など 四日間を終了

第二回定例議会は、六月二十一日から二十五日までの四日間、一般会計補正予算案、町道路線の認定について、弥彦裏参道線特殊改良工事の請負契約について、水道事業会計の補正予算案の四案件、さらに、請願二件、陳情一件などの案件の審議を行い、満場一致で全案件とも議決、採択されました。

これにより、一般会計の予算総額は、十二億二千八百八十五万七千円となり、当初予算より約一億円増額されたことになりました。

また、分水町五千石から敦ケ曾根に至る大河津分水路左岸堤防線と前橋臨海学校へ通じる野積七号線が今度町道として認定されました。



この先が整備され全線舗装になります。

海水浴シーズンの交通事故防止 対策会議開かれる



▲与板署から規制の説明をうける

海水浴シーズンの交通事故をなくしようと、町の交通安全対策協議会は、警察、安全協会、浜茶屋組合など、関係団体の人たち約六十名を集め、「夏季対策会議」を開催し、交通規制や駐車場対策、違法駐車車の排除などの事故防止対策を検討しました。

この会議は、毎年対策協議会が開催するもので、この日の会議の結果では、交通規制は昨年とほぼ同じくし、期間は七月十八日から八月十七日までの一カ月間、毎日午前八時から午後八時まで規制されることになりました。

また、駐車場については、今年も臨時駐車場を砂浜に土を入れたりなどをして造成する予定で、面積は昨年のほぼ二倍くらいになる見込です。

このほか、警察では、今年は特にパトロールを強化し取締りもさらに強め、事故防止に万全を期すつもりだ、といっております。

統計グラフコンクール 作品募集

県では、51年度の統計グラフコンクールの作品を次の要領で募集しています。夏休みの研究課題に取り入れてはいかがですか。

♡応募資格

第1部	小学校3年以下
第2部	小学校4年以上
第3部	中学校の生徒
第4部	高校生、大学生
第5部	一般

♡課題
作品の課題は自由ですが、小学生の作品については、児童が観察した結果をグラフにしたもの。

♡応募メ切
昭和51年9月11日

♡詳しいことは役場総務課へ

明るい選挙啓発 ポスター募集

県選挙管理委員会では、きれいな政治が行われるには、明るい選挙が行われなければなりません。そこで、心身ともに清く正しい児童、生徒の皆さんに明るい選挙をおすすめするうえで役立つポスターの作品を募集します。

♡応募資格 小学校児童、中・高校生

♡応募資格 (1人1点、自作のもの)

♡色と大きさ 色彩は自由、大きさは30cm×45cmから55cm×40cm以内

♡応募上の注意
作品のうら右下に県名、学校名、学年、氏名(ふりがな)性別を必ず書き入れて下さい。

♡応募メ切
昭和51年9月10日までに町選挙管理委員会へ

水死事故の一番多季節

“幼児”は深さに関係なし

もうすぐ水泳シーズンですが、学校では夏休みがやってきます。この頃になると小学生以下の子供の水死事故が多く発生します。これはやはり、暑さのためか水のあるところへと遊びの場を求め、水難事故に遭うからでしょう。とくに、幼児にとって危険な場所となるのは、幼児の行動範囲から、ほとんどが自宅の周囲で事故が発生しています。

水死事故は「海や川」ばかりでなく、「水」さえあれば、深さ、量に関係なく幼児は水死する可能性は充分です。

また、水泳中によるものよりも



皆んなで注意!!

むしろ、保護者の不注意や危険な水辺の遊び、幼児同志の遊びは一人遊びと同じで、溝に落ちても助ける能力がない、などからの事故が多く発生しています。

幼児の危険な場所での遊びを見つけたら皆んなで注意してください。

◎だれにもできる 救助法

目の前で水におぼれている人を発見したときは……

- 自分で助ける能力があるか
- どういう方法で救助するか
- 二重遭難の防止

をとつさに考えて行動してください。

- 救助の方法には
- ①岸から救助する
 - ②自分の背の立つところまで水に入って救助する
 - ③小舟やボートで救助する
 - ④泳いで行って救助する
- 以上四つの方法があります。

廃車手続きは確実に!!

完了しないと税金はそのまま

軽自動車や廃車、あるいは所有権移転するときは、正規の手続きが完了しないとついでに所有者として登録されており、税金も納めなければならないこととなります。

泳いで救助する場合は、救助法をマスターしていないと非常に危険で二重遭難のおそれがあります。たとえ救助法に自信があっても泳いで救助するのは最後の手段です。

◎泳がないで 救助する方法

- ①岸の上に腹ばいになり、片手は木、枝、草につかまって片手を伸べて溺者の手首や肩、頭髪をつかんで引寄せろ。
 - ②手が届かないときは、何かにつかまって足を伸べてやる。
 - ③手足を伸べても届かないときは、着ている上衣、シャツ、スポンなどを脱ぎ、一方の端をにぎって、たたきつけるようにして投げつけてつかまらせるか、近くにある棒、木の枝などなんでも利用する。
- 悲しい事故が起きないように、家族ぐるみ、地域ぐるみで子供を水から守ってやってください。

廃車をするときは「登録番号標」を紛失しないよう特に注意し、責任をもって廃車手続きをし、他人まかせにせず、手続きの完了を確認して下さい。



▲農薬散布中のヘリコプター

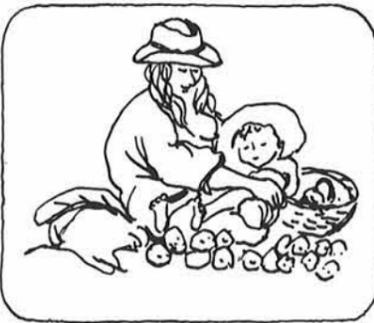
ヘリコプターによる農薬散布

危険です 注意して下さい

町病害虫防除協議会では、稲の第一回病害虫防除を六月二十日、二十一日の二日間、ヘリコプターで実施しましたが、航空防除は大きな省力と高い効果があるため、引き続き第二、第三回を次により実施します。

◎散布期日(雨天順延)

- 七月十八日(日)～十九日(月) 穂いもち、紋枯病
- 七月三十一日(土)～八月一日(日) ニカメイ虫二世代
- 農薬は、人畜などに危害の少ないものですが、さらに安全を図るため、次のことに充分注意して下さい。



離婚後も 婚姻中の氏(姓)を名のれます

- ♡ 散布時には、窓や戸を閉めて下さい。午前五時から九時半頃までの間、家の中に農薬が入り込まないようにして下さい。
- ♡ 自動車など、散布時に外に置かないで下さい。車にかかりますと塗装汚染の心配もありますので駐車中のものは移動させるか、カバーをするようまた、散布中は下を通らないようにして下さい。
- ♡ 養魚池等に農薬が流れ込まないようして下さい。

民法などの法律で、離婚後は婚姻前の氏を名のらなければならぬ定めでしたが、このたび法律が一部改正され、離婚後も届け出さえすればいままどりの婚姻中の氏を名のることができるようになりました。

この法律改正は、六月十五日から施行されていますが、経過措置として、本年三月十五日以後に離婚して、すでに実家の氏にもどっている人で、九月十五日までに届出をすれば、再び婚姻中の氏を名のることができます。

詳しいことは、戸籍係まで。



●キッチンカーが来町

食生活のアドバイザー、栄養指導車が次のとおりやってきます。各会場とも実演指導を行いますので多数おでかけ下さい。

- とき 7月22日(木)
- ところ 山ノ脇小前
- 10時30分～11時30分
- 大可津支所前
- 1時30分～2時30分

●幼児検診

- とき 7月22日(木)10時～2時
- ところ 寺泊町体育館



●レントゲン間接撮影

胸部間接撮影を次の日程のとおり実施されますので、通知書を確認しておでかけ下さい。

月 日	時 間	会 場
8月4日(水)	10:00～11:30 13:30～15:00	大河津支所 研 修 所
8月5日(木)	10:00～15:00	町 体 育 館
8月6日(金)	10:00～14:30	本山小学校

●第二十八回成人式

- とき 8月15日(日)午前9時
- ところ 寺泊町体育館

二十八回目を迎える成人式の今年のはじめは昭和三十年四月二日から三十一年四月一日までに生れた人たちが、式典終了後、記念撮影や講演も予定しております。

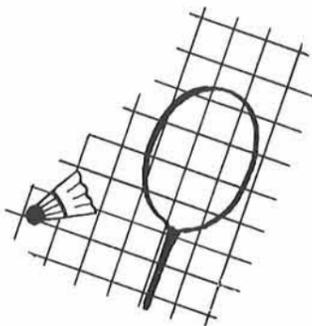


税

わたしたちの町を明るく、住みよい豊かな町にするためにみんなで資金を出し合うのが町税です。その町税の納入がなかったり、滞納になることは、町づくりのために大きな支障となります。滞納にならないよう各人が注意し、町税の納期内納付の励行をお願いします。

納期

- ・7月は固定資産税の第二期分
- ・8月は町県民税の第二期分と国保税の第三期分です。



朝日に向って体かづくり あなたも ご一緒 しませんか

～竹森はしろう会～

かけ声もさわやかに!!



「おはよう!」「今日もよい天気だ……がんばるぞ」こんなかけ声を一日の始まりとして、おじいさん、おばあさん、お父さん、お母さん、子供さんを対象におはようマラソンを行っています。

朝日に向ってのランニング、汗の後の心よい快感、参加者との対話や交流、運動不足のあなた!!と一緒に体かづくりをしませんか。

- ♡ 時間及び集合場所 毎朝六時(雨天中止)
- ♡ コースと内容 全員で体操後、年令体力に応じたコースに別れて行います。
- ♡ 参加者は運動グッズ、運動のできるスタイルで。
- ♡ 詳しくは、竹森はしろう会、大河津公民館へ。

スポーツ事故に見舞金

町では災害補償保険に加入

近ごろ、自由時間の増加や健康への関心の高まりなどから、町民の間で年々スポーツ行事が盛んになっていきます。

町では、スポーツによる傷害事故などを防ぐため、施設の整備、体育指導者の養成、事故防止の知識の普及などを講じてはいますが、しかし、スポーツによる事故は一面避けることができないものです。そこで、町では、住民のスポーツ災害救済と体育指導者に安心して体育振興に専念していただくため、住民スポーツ災害補償保険に加入しました。

これにより、町主催のスポーツ行事に参加中発生した事故により死亡、後遺障害、負傷など町の住民スポーツ災害補償規程に基づいて被災者に見舞金の補償金を給付いたします。



- ♡ 対象者(中・高校生のぞく) 大河津地区の在住職青少年
- ♡ 年会費 年額一人五百円
- ♡ 加入申込み 行事参加費は自己負担
- ♡ 発足会 七月二十五日(日)夜八時から大河津公民館で発足会を開きます。

会員募集

自然に親しもう
さあ太陽と緑と
きれいな空気を



大河津自然を愛する会(仮称)では、このたび会員を募集することになりました。

大自然の中での行事を媒体として会員相互間の親睦を図り、春のハイキング、夏のキャンプなどいろいろの計画があります。あなたも参加しませんか!!

町政座談会

活発な意見交換 学区毎に開催

行政効果をより一層充実させようと、去る五月二十四日から研修所を会場に各学区ごとに昨年引き続き開催してまいりました、町政座談会は、各会場とも参加者は少数ではありましたが、数多くのご意見やご質問があり、内容豊富な座談会でした。

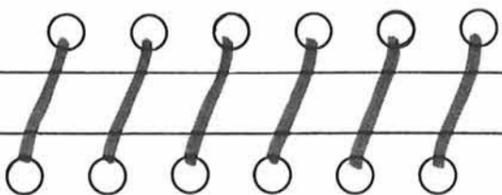
- ♡ 道路の改良、舗装整備について
 - ♡ 高校問題について
 - ♡ ゴミ、危険物の収集について
 - ♡ 保育所問題について
- 以上各会場とも共通した主なものをあげてみました。町ではすでに実施しているものもあり、皆さんのご期待に添えるようにしたいと思っております。



シーズン前に砂浜清掃

もうすぐ海水浴シーズンですが冬の間、打ちよせられた海草などの取りのぞく作業が進められていました。

～中央海水浴場で～



こんなに大きくなりました

ブドーの収穫量は今年も昨年並みのこと。早いもので8月下旬頃には、とれたてのブドーが店先に並ぶことでしょう。

～裕田、大河津農園にて～

(6月30日撮影)



学級生募集

健康を大切に 食生活

～大河津婦人学級～

- ♡ 参加対象者 大河津地域内の婦人
- ♡ 参加費用 調理実習材料のみ参加者負担
- ♡ 参加申込み 希望者は大河津公民館又は部落婦人会長へ
- ♡ 詳しくは大河津公民館へ

いでしょうか。そこで、大河津婦人学級では、これらを学習テーマとして学級生を募集いたします。

行方不明の人を探す

相談所を開設

警察では、家出した人、出稼先から音信が絶えた、外出したまま帰らず行方がわからないなどお困りの方のために「行方不明の人を深す相談所」を開設します。

家族や親類、知人など、このような方を深したい人はお気軽におかけ下さい。

- ♡ 巡回相談所(9時～17時)
 - 8月2日(月)三条警察署
 - 8月9日(月)長岡警察署
- (いずれも料金は無料です)

不用犬はいませんか?



このたび、長岡市に県の中越動物保護管理センターが完成しましたが、これにともない、県では不用犬の引取りを行いますので、不用犬引取りを希望される方や野犬の被害でお困りの方は役場保健衛生課又は、大河津支所に一報下さい。